

貸出と返却！窓口サービスの体験！

子ども司書講座 新聞

第4号

本棚の整理整頓！

だれもが持ちよく利用できるように！

普段、図書館に来て、まず目にするのが、エプロンを着た図書館のお姉さんたちが立っている窓口ですよ。窓口では、本を貸したり、返してもらったり、本の相談を受けたりしています。また、窓口は利用者さんと図書館員がコミュニケーションをとる大切な場所でもあります。今回の窓口での体験が、子ども司書のみなさんにとって、たぶん一番楽しみにしていたものの一つではないでしょうか。前回（第3回）その練習をしましたが、今回はついに本番です。はじめは緊張して挨拶ができなかつたり、恥ずかしがってしまう子もいたけど、みんな元気に対応してくれました。みなさんが体験している間、周りから見えていましたが、まさに図書館員そのものでした。とっても輝いていました！夏休み期間なので、図書館に来る人も大勢いて、みなさん汗をかきながらがんばりました！



図書館には沢山の本があります。それぞれ分類ごとに整理され本棚に並んでいます。本の並びがみだれている場所があります。

次に利用する人が見つけれられるように、正しい位置に本を戻しておかなくてはなりません。全然違う場所に置いてしまうと、探すまでに時間がかかってしまいます。そのため、図書館では日々、本棚の整理整頓をしています。書架整理と呼んでいます。どんな本があるのか（自然と覚えちゃうよ）、古い本はあるか、新しい本の入れ替えなど、書架整理にはいろいろな役割があります。

一見、簡単そうに見えるけど、やってみると力仕事なんです。でも、みんなはあきらめずに最後まできっちりやり遂げました！すごい！

次回の講座予定

今回は、
8月19日
(日)です。

